

**7. 中小小売商業高度化事業、特定商業施設等整備事業、民間中心市街地商業活性化事業  
その他の経済活力の向上のための事業及び措置に関する事項**

**【1】経済活力の向上の必要性**

**【現状分析】**

これまで実施してきた経済活力向上に関する施策の効果により、中心市街地の活力と賑わいは回復に向かっており、特に平成 29 年に高崎オーパが開業したことが影響し、小売業の年間商品販売額や歩行者・自転車の通行量といった経済活力に関連する指標は、高崎駅周辺では改善見られました。しかしながら、高崎駅から少し離れた中心商店街においては、中心市街地全体の回遊性を向上させるための高崎まちなかコミュニティサイクル推進事業や高崎まちなかオープンカフェ推進事業、さらには高崎市まちなか商店リニューアル助成事業、各種イベント事業などの施策によって一定の成果は見られるものの、高崎駅周辺と比較すると、必ずしも十分な成果を上げるには至っていない状況です。

**【商業の活性化のための事業及び措置の必要性】**

中心市街地の活性化において、商業の振興は非常に重要な要素であり、これを実現するための施策には引き続き力を入れる必要があります。特に、イベント事業については、これまでの継続的な取り組みに加え、まちなかへの集客を促進する新たなイベントの実施が求められています。

さらに、中心商店街の賑わいを取り戻すためには、高崎駅周辺に訪れる来街者が中心市街地全体を回遊するような新しい事業の展開も必要です。このような取り組みを通じて、地域経済の活性化を図り、商業活動の促進につなげていくことが重要です。

**【フォローアップの考え方】**

事業所管課や中心市街地活性化協議会などと連携して、事業の進捗状況や事業効果等について検証し、必要に応じて改善措置を講じます。

**【2】具体的事業の内容**

**(1) 法に定める特別の措置に関連する事業**

**【事業名】 第一種大規模小売店舗立地法特例区域の設定**

<b>【事業実施時期】</b>	平成 20 年度～
<b>【実施主体】</b>	高崎市
<b>【事業内容】</b>	大規模小売店舗立地法の手続きを簡素化できる「特例区域」の指定を群馬県に要請
活性化を実現するための位置付け及び必要性	
<b>【目標】</b>	市民や来訪者が楽しく回遊できる中心市街地の形成
<b>【目標指標】</b>	歩行者・自転車通行量（休日）

【活性化に資する理由】	中心市街地の活性化に特に必要な区域を特例区域として指定し、大型店の迅速な立地を促進することで、計画的なまちなかの開発等に寄与する。		
【支援措置名】	大規模小売店舗立地法の特例（第一種大規模小売店舗立地法特例区域）		
【支援措置実施時期】	令和7年度～令和11年度	【支援主体】	経済産業省
【その他特記事項】			

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関連する事業

【事業名】中心市街地商業活性化支援事業

【事業実施時期】	平成20年度～		
【実施主体】	高崎市		
【事業内容】	商店街団体等が実施する地域活性化を目的とした各種イベント事業に対して、事業費の一部を支援		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	市民や来訪者が楽しく回遊できる中心市街地の形成		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（休日）		
【活性化に資する理由】	商店街団体等が主体的に取り組む各種ソフト事業の実施を支援することにより、中心商店街の活性化を促進する。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和7年4月～令和12年3月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】ようこそ高崎人情市

【事業実施時期】	平成11年度～		
【実施主体】	特定非営利活動法人高崎やる気堂		
【事業内容】	もてなし広場でフリーマーケットや各種イベント等を開催		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	市民や来訪者が楽しく回遊できる中心市街地の形成		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（休日）		
【活性化に資する理由】	もてなし広場における朝市やフリーマーケット等の催しを継続的に開催することにより、中心市街地の集客や交流を促進し、賑わいの創出を図る。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和7年4月～令和12年3月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】たかさきスプリングフェスティバル

【事業実施時期】	平成元年度～		
【実施主体】	たかさきスプリングフェスティバル実行委員会		
【事業内容】	高崎市役所に隣接する広場や公園敷地内にて、市民芸能を観覧できる「市民芸能祭」や「フリーマーケット」などを開催		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	市民や来訪者が楽しく回遊できる中心市街地の形成		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（休日）		
【活性化に資する理由】	子どもからお年寄りまで楽しめる催しを開催することにより、中心市街地の集客や交流を促進し、賑わいの創出を図る。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和7年4月～令和12年3月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】高崎マーチングフェスティバル

【事業実施時期】	平成2年度～		
【実施主体】	高崎マーチングフェスティバル協会		
【事業内容】	市街地コースのマーチングパレードや高崎アリーナでのキッズドリルやフィールドドリル等を開催		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	来訪者で賑わう集客拠点ゾーンの形成、市民や来訪者が楽しく回遊できる中心市街地の形成		
【目標指標】	都市集客施設の利用者数の合計値、歩行者・自転車通行量（休日）		
【活性化に資する理由】	音楽フェスティバルを開催することにより、中心市街地の集客や交流を促進し、賑わいの創出を図る。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和7年4月～令和12年3月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】高崎まつり・高崎山車まつり

【事業実施時期】	昭和50年度～		
【実施主体】	高崎まつり実行委員会・高崎山車まつり実行委員会		
【事業内容】	山車や神輿などの伝統芸能、大花火大会、飲食店の出店など		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	市民や来訪者が楽しく回遊できる中心市街地の形成		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（休日）		
【活性化に資する理由】	高崎の夏を彩る一大まつりを開催することにより、中心市街地の集客や交流を促進し、賑わいの創出を図る。		

【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和7年4月～令和12年3月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内外 ※中心市街地区域内で実施される事業のみを対象		

【事業名】たかさき能

【事業実施時期】	昭和61年度～		
【実施主体】	たかさき能（薪能）実行委員会		
【事業内容】	中心市街地内文化施設における「たかさき能」の公演		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	来訪者で賑わう集客拠点ゾーンの形成、市民や来訪者が楽しく回遊できる中心市街地の形成		
【目標指標】	都市集客施設の利用者数の合計値、歩行者・自転車通行量（休日）		
【活性化に資する理由】	白衣大観音築造50周年を記念して始まった「たかさき能」を公演することにより、中心市街地の集客や交流を促進し、賑わいの創出を図る。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和7年4月～令和12年3月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】高崎えびす講市

【事業実施時期】	昭和4年度～		
【実施主体】	高崎えびす講市実行委員会		
【事業内容】	商店街での売り出しや各種イベントの開催		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	市民や来訪者が楽しく回遊できる中心市街地の形成		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（休日）		
【活性化に資する理由】	市内の小売業者が、商売の神様であるえびす様に一年の商売繁盛を祈願するとともに、報恩感謝の意を込めた大売出しを行うことにより、中心市街地の集客や交流を促進し、賑わいの創出を図る。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和7年4月～令和12年3月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内外 ※中心市街地区域内で実施される事業のみを対象		

【事業名】高崎映画祭

【事業実施時期】	昭和62年度～		
【実施主体】	高崎映画祭委員会		
【事業内容】	毎年3月に中心市街地区域内にある映画館・文化施設で映画を上映		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			

【目標】	来訪者で賑わう集客拠点ゾーンの形成、市民や来訪者が楽しく回遊できる中心市街地の形成		
【目標指標】	都市集客施設の利用者数の合計値、歩行者・自転車通行量（休日）		
【活性化に資する理由】	地方では上映されにくい映画などを約2週間の開催期間中に60本以上上映することにより、中心市街地の集客や交流を促進し、賑わいの創出を図る。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和7年4月～令和12年3月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】たかさき食文化情報発信事業

【事業実施時期】	平成23年度～		
【実施主体】	高崎観光協会		
【事業内容】	食文化に関するイベントの開催		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	市民や来訪者が楽しく回遊できる中心市街地の形成		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（休日）		
【活性化に資する理由】	高崎にまつわる伝統的食文化の継承と新たな食文化の創造により、中心市街地の集客や交流を促進し、賑わいの創出を図る。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和7年4月～令和12年3月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】高崎商都博覧会

【事業実施時期】	平成22年度～		
【実施主体】	高崎商工会議所、高崎商都博覧会実行委員会		
【事業内容】	中心市街地の大型店5店によるイベントの開催		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	市民や来訪者が楽しく回遊できる中心市街地の形成		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（休日）		
【活性化に資する理由】	中心市街地の大型店5店舗をパビリオンと位置付け、各店が趣向を凝らしたイベントを開催することにより、中心市街地の集客や交流を促進し、賑わいの創出を図る。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和7年4月～令和12年3月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】高崎まちなかオープンカフェ推進事業

【事業実施時期】	平成 25 年度～		
【実施主体】	高崎まちなかオープンカフェ推進協議会		
【事業内容】	中心市街地の歩道上でオープンカフェを実施		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	市民や来訪者が楽しく回遊できる中心市街地の形成		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（休日）		
【活性化に資する理由】	都市再生特別措置法の改正を受けて歩道上でオープンカフェを実施し、開放的な空間を演出することにより、中心市街地の集客や交流を促進し、賑わいの創出を図る。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 7 年 4 月～令和 12 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】高崎まちなかコミュニティサイクル推進事業

【事業実施時期】	平成 25 年度～		
【実施主体】	高崎まちなかコミュニティサイクル推進協議会		
【事業内容】	中心市街地の歩道等にサイクルポートを設置し、自転車の貸出しを実施		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	市民や来訪者が楽しく回遊できる中心市街地の形成		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（休日）		
【活性化に資する理由】	手軽に利用できるまちなかの移動手段としてコミュニティサイクルを実施することにより、中心市街地の集客や交流を促進し、賑わいの創出を図る。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 7 年 4 月～令和 12 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】コミュニティ施設活動支援事業

【事業実施時期】	平成 16 年度～		
【実施主体】	高崎市		
【事業内容】	商店街団体や NPO などが行うコミュニティ活動への支援		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	市民や来訪者が楽しく回遊できる中心市街地の形成		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（休日）		
【活性化に資する理由】	空き店舗を活用した文芸作品等の映画上映など、商店街団体や NPO などが行うコミュニティ施設の運営に対し支援を行うことによ		

	り、中心市街地の集客や交流を促進し、賑わいの創出を図る。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和7年4月～令和12年3月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】高崎光のページェント

【事業実施時期】	平成6年度～		
【実施主体】	高崎光のページェント実行委員会		
【事業内容】	イルミネーションや各種イベントの開催		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	市民や来訪者が楽しく回遊できる中心市街地の形成		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（休日）		
【活性化に資する理由】	イルミネーションによるまちの演出や様々なイベントを実施することにより、中心市街地の集客や交流を促進し、賑わいの創出を図る。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和7年4月～令和12年3月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】中心市街地通行量動向調査事業

【事業実施時期】	昭和34年度～		
【実施主体】	高崎市		
【事業内容】	歩行者・自転車通行量の調査		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	市民や来訪者が楽しく回遊できる中心市街地の形成		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（休日）		
【活性化に資する理由】	中心市街地の活力や賑わいを評価する指標として、歩行者・自転車通行量を定期的に調査することにより、活性化に関連する事業のより効果的な実施を図り、中心市街地の集客や交流を促進し、賑わいの創出につなげる。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和7年4月～令和12年3月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】たかさき春まつり

【事業実施時期】	平成20年度～		
----------	---------	--	--

【実施主体】	たかさき春まつり実行委員会		
【事業内容】	桜開花時期のイベント開催		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	市民や来訪者が楽しく回遊できる中心市街地の形成		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（休日）		
【活性化に資する理由】	春の桜の開花時期に観光客の誘客を目的に、もてなし広場と観音山会場で、子供遊びコーナーや飲食・物販ブースを設置したイベントを開催することにより、中心市街地の集客や交流を促進し、賑わいの創出を図る。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和7年4月～令和12年3月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内外 ※中心市街地区域内で実施される事業のみを対象		

【事業名】高崎音楽祭

【事業実施時期】	平成2年度～		
【実施主体】	高崎音楽祭委員会		
【事業内容】	高崎芸術劇場を中心に音楽イベントを開催		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	来訪者で賑わう集客拠点ゾーンの形成、市民や来訪者が楽しく回遊できる中心市街地の形成		
【目標指標】	都市集客施設の利用者数の合計値、歩行者・自転車通行量（休日）		
【活性化に資する理由】	クラシックやジャズなど、あらゆる音楽が集結する“音楽のある街・高崎”を代表する音楽イベントを開催することにより、中心市街地の集客や交流を促進し、賑わいの創出を図る。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和7年4月～令和12年3月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】高崎市民美術展覧会

【事業実施時期】	昭和10年代～		
【実施主体】	高崎市民美術展覧会実行委員会		
【事業内容】	市内在住・在勤・在学・出身者の美術作品の展示		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	市民や来訪者が楽しく回遊できる中心市街地の形成		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（休日）		
【活性化に資する理由】	市民の芸術活動の発表の場として展覧会を開催することにより、中心市街地の集客や交流を促進し、賑わいの創出を図る。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和7年4月～令和12年3月	【支援主体】	総務省

【その他特記事項】	区域内
-----------	-----

【事業名】 まちなか音楽活動助成事業

【事業実施時期】	平成 24 年度～		
【実施主体】	高崎おとまちプロジェクト		
【事業内容】	まちなか音楽活動の支援		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	市民や来訪者が楽しく回遊できる中心市街地の形成		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（休日）		
【活性化に資する理由】	街かどや商店などにおいて週末を中心に日常的に行われる音楽活動（路上ライブ）を支援することにより、中心市街地の集客や交流を促進し、賑わいの創出を図る。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 7 年 4 月～令和 12 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】 企画文化事業

【事業実施時期】	平成 26 年度～		
【実施主体】	高崎市		
【事業内容】	市民の文化的活動の成果を発表する場の提供		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	来訪者で賑わう集客拠点ゾーンの形成、市民や来訪者が楽しく回遊できる中心市街地の形成		
【目標指標】	都市集客施設の利用者数の合計値、歩行者・自転車通行量（休日）		
【活性化に資する理由】	国内外のエンターテインメント性の高い芸術鑑賞の機会とともに市民の文化的活動の成果を発表する場を提供することにより、文化施設を核とした集客を図る。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 7 年 4 月～令和 12 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】 高崎だるま市

【事業実施時期】	平成 28 年度～		
【実施主体】	高崎だるま市実行委員会		
【事業内容】	高崎だるまを販売する「市」を開催		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	市民や来訪者が楽しく回遊できる中心市街地の形成		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（休日）		

【活性化に資する理由】	高崎を代表する伝統工芸品である「高崎だるま」を販売するだるま市を、元日からまちなかで開催することにより、中心市街地の集客や交流を促進し、賑わいの創出を図る。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和7年4月～令和12年3月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】たかさきキッズパーク

【事業実施時期】	平成27年度～		
【実施主体】	たかさきこどもまつり実行委員会		
【事業内容】	毎年10日間に渡り中心市街地内の公共施設内に子供向けの室内遊技場を設置		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	市民や来訪者が楽しく回遊できる中心市街地の形成		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（休日）		
【活性化に資する理由】	親子連れなど多くの人々に楽しんでもらうとともに、まちなかを訪れる機会を創出するため、中心市街地内の総合保健センター内に世界の優れた遊び道具を集めた全天候型の遊び場を設置することにより、中心市街地の集客や交流を促進し、賑わいの創出を図る。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和7年4月～令和12年3月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】高崎菓子まつり

【事業実施時期】	平成26年度～		
【実施主体】	高崎菓子業組合		
【事業内容】	中心市街地内のもてなし広場にて、市内の和洋菓子店による菓子に関するイベントの実施		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	市民や来訪者が楽しく回遊できる中心市街地の形成		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（休日）		
【活性化に資する理由】	市内の菓子職人が作ったお菓子の販売や菓子づくり体験の実施等のイベントを開催することにより、中心市街地の集客や交流を促進し、賑わいの創出を図る。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和7年4月～令和12年3月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】たかさきハロウィン

【事業実施時期】	平成 29 年度～		
【実施主体】	たかさきハロウィン実行委員会		
【事業内容】	高崎駅前ペDESTリアンデッキ上を中心に、大型店内や商店街の店舗内を活用し仮装コンテスト等の実施		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	市民や来訪者が楽しく回遊できる中心市街地の形成		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（休日）		
【活性化に資する理由】	こどもから大人まで参加できる仮装コンテストや音楽ライブを実施することにより、中心市街地の集客や交流を促進し、賑わいの創出を図る。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 7 年 4 月～令和 12 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】ストリートライブ in 高崎 どこもかしこも

【事業実施時期】	平成 30 年度～		
【実施主体】	ストリートライブ in 高崎 どこもかしこも実行委員会		
【事業内容】	中心市街地の各所で路上ライブを開催		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	市民や来訪者が楽しく回遊できる中心市街地の形成		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（休日）		
【活性化に資する理由】	市内外から集まった様々なジャンルのミュージシャンが中心市街地の約 20 箇所で同時に路上ライブを行い、まちなかのどこもかしこもが音楽で溢れることにより、中心市街地の集客や交流を促進し、賑わいの創出を図る。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 7 年 4 月～令和 12 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】高崎アートインキュベーション推進事業

【事業実施時期】	平成 28 年度～		
【実施主体】	高崎アートインキュベーション推進会議		
【事業内容】	中心市街地の商業施設や公共施設等を活用した芸術作品の展示		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	市民や来訪者が楽しく回遊できる中心市街地の形成		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（休日）		

【活性化に資する理由】	高崎駅周辺を中心としたエリアで現代アートイベントを開催することにより、個性豊かな高崎発信型のアートの創造等を行うことで、中心市街地の集客や交流を促進し、賑わいの創出を図る。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和7年4月～令和12年3月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】中央銀座アーケード街活性化事業

【事業実施時期】	令和元年度～		
【実施主体】	まちづくり協議会		
【事業内容】	中央銀座アーケード街における各種イベントの実施		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	市民や来訪者が楽しく回遊できる中心市街地の形成		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（休日）		
【活性化に資する理由】	再整備した中央銀座アーケード街において各種イベントを実施することにより、中心市街地の集客や交流を促進し、賑わいの創出を図る。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和7年4月～令和12年3月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】高崎市まちなか商店リニューアル助成事業（区域内外装工事分）

【事業実施時期】	平成25年度～		
【実施主体】	高崎市		
【事業内容】	商店等のリニューアルを推進するための助成事業		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	市民や来訪者が楽しく回遊できる中心市街地の形成		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（休日）		
【活性化に資する理由】	中心市街地の店舗等で、店舗の魅力アップとまちなみの景観整備につながるよう、通りに面した外装工事を行う際の費用の一部を支援することにより、中心市街地の集客や交流を促進し、賑わいの創出を図る。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和7年4月～令和12年3月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】お店ぐるりんタクシー運行事業

【事業実施時期】	令和元年度～		
----------	--------	--	--

【実施主体】	高崎市		
【事業内容】	中心市街地を循環する無料のタクシーを運行		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	市民や来訪者が楽しく回遊できる中心市街地の形成		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（休日）		
【活性化に資する理由】	中心市街地を循環する、乗り降り自由で無料の交通手段を整備することにより、中心市街地の集客や交流を促進し、賑わいの創出を図る。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和7年4月～令和12年3月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】まちなか教育活動センター（あすなる）運営事業

【事業実施時期】	平成25年度～		
【実施主体】	特定非営利活動法人高崎まちなか教育活動センターあすなる		
【事業内容】	市内大学の学生による音楽喫茶の運営		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	市民や来訪者が楽しく回遊できる中心市街地の形成		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（休日）		
【活性化に資する理由】	高崎市との連携のもと、高崎経済大学の学生により店舗を活用した文化事業や地域振興に取り組み、活動の拠点とすることで、中心市街地の集客や交流を促進し、賑わいの創出を図る。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和7年4月～令和12年3月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】絶メシ

【事業実施時期】	平成29年度～		
【実施主体】	高崎市		
【事業内容】	絶品グルメを提供する飲食店をSNSや口コミで紹介		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	市民や来訪者が楽しく回遊できる中心市街地の形成		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（休日）		
【活性化に資する理由】	本市のPRや事業承継に寄与するとともに、市内外からの来訪者が、中心市街地内の店舗を訪れる際や郊外の店舗への行き帰りの際に、まちなかを訪れることにより、中心市街地の集客や交流を促進し、賑わいの創出を図る。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		

【支援措置実施時期】	令和7年4月～令和12年3月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内外 ※中心市街地区域内で実施される事業のみを対象		

【事業名】高崎じまん等支援事業

【事業実施時期】	平成29年度～		
【実施主体】	高崎市		
【事業内容】	高崎産の農産物や加工品を販売する店舗の運営に対する補助		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	市民や来訪者が楽しく回遊できる中心市街地の形成		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（休日）		
【活性化に資する理由】	中心市街地内の大型商業施設「高崎オーパ」内に高崎産の良質な野菜やフルーツ、お土産品等を提供する店舗を設置し、高崎を市内外にPRする魅力的な空間を創出することで、中心市街地の集客や交流を促進し、賑わいの創出を図る。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和7年4月～令和12年3月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】キングオブパスタ

【事業実施時期】	平成20年度～		
【実施主体】	キングオブパスタ実行委員会		
【事業内容】	市内飲食店のパスタを試食し、投票する参加型イベントの開催		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	市民や来訪者が楽しく回遊できる中心市街地の形成		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（休日）		
【活性化に資する理由】	高崎の食文化であるパスタのイベントを街なかで開催し、「パスタのまち高崎」を広くPRすることにより、中心市街地の集客や交流を促進し、賑わいの創出を図る。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和7年4月～令和12年3月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】たかさき雷舞フェスティバル

【事業実施時期】	平成16年度～		
【実施主体】	たかさき雷舞フェスティバル実行委員会		
【事業内容】	全国的に有名なYOSAKOI踊りを高崎風にアレンジした雷舞を披露するイベントの開催		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			

【目標】	市民や来訪者が楽しく回遊できる中心市街地の形成		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（休日）		
【活性化に資する理由】	雷舞のダンスイベントをもてなし広場や駅前通りを会場に開催することにより、中心市街地の集客や交流を促進し、賑わいの創出を図る。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和7年4月～令和12年3月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】高崎はしご酒

【事業実施時期】	令和5年度～		
【実施主体】	高崎商工会議所、高崎はしご酒実行委員会		
【事業内容】	中心市街地の飲食店で食べ歩きとまち歩きを楽しむイベントの開催		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	市民や来訪者が楽しく回遊できる中心市街地の形成		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（休日）		
【活性化に資する理由】	まちなかの飲食店の協力のもと、食べ歩きとまち歩きを楽しんでもらうイベントを開催することにより、中心市街地の集客や交流を促進し、賑わいの創出を図る。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和7年4月～令和12年3月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】高崎太鼓祭り

【事業実施時期】	令和5年度～		
【実施主体】	高崎太鼓祭り実行委員会		
【事業内容】	和太鼓団体によるイベントの開催		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	市民や来訪者が楽しく回遊できる中心市街地の形成		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（休日）		
【活性化に資する理由】	和太鼓団体が、もてなし広場を舞台に演奏することにより、中心市街地の集客や交流を促進し、賑わいの創出を図る。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和7年4月～令和12年3月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

【事業名】 TAKASAKI CITY ROCK FES.

【事業実施時期】	令和 6 年度～		
【実施主体】	TAKASAKI CITY ROCK FES. 実行委員会		
【事業内容】	「高崎芸術劇場」・「Gメッセ群馬」・「高崎アリーナ」の3つの大規模集客施設と「まちなか」を舞台にした大型フェスの開催		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	来訪者で賑わう集客拠点ゾーンの形成、市民や来訪者が楽しく回遊できる中心市街地の形成		
【目標指標】	都市集客施設の利用者数の合計値、歩行者・自転車通行量（休日）		
【活性化に資する理由】	「高崎芸術劇場」・「Gメッセ群馬」・「高崎アリーナ」の3つの大規模集客施設と「まちなか」を舞台とし、高崎の街全体をロックに染める大型フェスを開催することで、中心市街地の集客や交流を促進し、賑わいの創出を図る。		
【支援措置名】	中心市街地活性化ソフト事業		
【支援措置実施時期】	令和 7 年 4 月～令和 12 年 3 月	【支援主体】	総務省
【その他特記事項】	区域内		

(2) ②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関連する事業

該当なし

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関連する事業

【事業名】 群馬交響楽団定期演奏会

【事業実施時期】	昭和 20 年度～		
【実施主体】	公益財団法人群馬交響楽団		
【事業内容】	群馬交響楽団による定期演奏会の開催		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	来訪者で賑わう集客拠点ゾーンの形成、市民や来訪者が楽しく回遊できる中心市街地の形成		
【目標指標】	都市集客施設の利用者数の合計値、歩行者・自転車通行量（休日）		
【活性化に資する理由】	“音楽のある街・高崎”を代表する群馬交響楽団によるコンサートを、高崎芸術劇場を中心に年約 10 回実施することにより、中心市街地の集客や交流を促進し、賑わいの創出を図る。		
【支援措置名】	舞台芸術創造活動活性化事業		
【支援措置実施時期】	令和 7 年度～令和 12 年度	【支援主体】	文部科学省
【その他特記事項】			

【事業名】高崎駅東口栄町地区市街地再開発事業（再掲）

【事業実施時期】	平成 25 年度～令和 11 年度		
【実施主体】	再開発組合		
【事業内容】	店舗、オフィス、共同住宅、駐車場、公共施設などの都市機能を備えた複合施設を整備		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	来訪者で賑わう集客拠点ゾーンの形成		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（休日）		
【活性化に資する理由】	高崎駅東口に店舗、オフィス、共同住宅、駐車場、公共施設などの都市機能を備えた再開発ビルを整備することにより、隣接する高崎芸術劇場と一体で、中心市街地の新たな賑わい拠点を形成する。		
【支援措置名】	社会資本整備総合交付金（市街地再開発事業等（高崎駅東口栄町地区））		
【支援措置実施時期】	令和 7 年度～令和 11 年度	【支援主体】	国土交通省
【その他特記事項】			

（４）国の支援がないその他の事業

【事業名】「世界の記憶」上野三碑保存活用事業

【事業実施時期】	平成 29 年度～		
【実施主体】	群馬県、高崎市、上野三碑普及推進会議		
【事業内容】	「上野三碑」の周知を図るための各種イベントの実施		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	来訪者で賑わう集客拠点ゾーンの形成		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（休日）		
【活性化に資する理由】	「上野三碑」の歴史的価値を広く知ってもらうために、駅構内のレプリカ設置、電車のラッピング、無料めぐりバスの運行、ボランティアガイド、三碑に関する文化財展等を実施することにより、中心市街地の集客や交流を促進し、賑わいの創出を図る。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】高崎市中心市街地活性化対策資金融資事業

【事業実施時期】	平成 18 年度～		
【実施主体】	高崎市		
【事業内容】	中心市街地エリア内において事業者等が事業用地、建物、設備を取得する際に必要とする資金を長期で低利な融資をすることにより、中心市街地の商業活性化を推進する。		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			

【目標】	来訪者で賑わう集客拠点ゾーンの形成		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（休日）		
【活性化に資する理由】	商業者等が事業用地、建物、設備を取得する際に必要とする資金を長期で低利な融資をすることにより、中心市街地の商業を活性化させ、集客や交流を促進し、賑わいの創出を図る。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】商店街環境施設整備事業

【事業実施時期】	昭和 52 年度～		
【実施主体】	高崎市		
【事業内容】	アーケード・ベンチなどの商店街の環境施設整備支援		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	来訪者で賑わう集客拠点ゾーンの形成		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（休日）		
【活性化に資する理由】	商店街団体等が実施する環境施設整備事業に要する費用や街路灯電気料金の費用の一部を補助することにより、中心市街地の商業を活性化させ、集客や交流を促進し、賑わいの創出を図る。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】空き店舗等情報発信事業

【事業実施時期】	平成 14 年度～		
【実施主体】	高崎市		
【事業内容】	空き店舗等に関する情報発信		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	来訪者で賑わう集客拠点ゾーンの形成		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（休日）		
【活性化に資する理由】	空き店舗に関する様々な情報を発信する総合サイトを活用して、空き店舗所有者と出店希望者のマッチングを支援することにより、中心市街地の商業を活性化させ、集客や交流を促進し、賑わいの創出を図る。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】フィルムコミッション事業

【事業実施時期】	平成 18 年度～		
【実施主体】	高崎フィルムコミッション		
【事業内容】	ロケ地の誘致及び撮影支援		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	来訪者で賑わう集客拠点ゾーンの形成		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（休日）		
【活性化に資する理由】	高崎映画祭などの活動により築いてきた映像関係団体とのネットワークを活用して、国内作品ばかりでなく海外作品の誘致活動にも取り組み、聖地巡礼等による集客や交流を促進し、賑わいの創出を図る。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】高崎サウンド創造活動事業

【事業実施時期】	平成 25 年度～		
【実施主体】	高崎市		
【事業内容】	アマチュアミュージシャンの音楽活動の支援		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	来訪者で賑わう集客拠点ゾーンの形成		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（休日）		
【活性化に資する理由】	プロ用のレコーディングスタジオをプロミュージシャンに利用してもらうほか、有望なアマチュアミュージシャンのレコーディングを行うことで、集客や交流を促進し、賑わいの創出を図る。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】商店街等 PR 補助事業

【事業実施時期】	平成 30 年度～		
【実施主体】	高崎市		
【事業内容】	商店街情報の案内・PR映像作製に対する補助		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	来訪者で賑わう集客拠点ゾーンの形成		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（休日）		
【活性化に資する理由】	高崎オーパやJR高崎駅のデジタル掲示板等を活用した商店街情報等の案内・PRをより一層促すことにより、中心市街地の集客や		

	交流を促進し、賑わいの創出を図る。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】高崎芸術劇場集客推進事業

【事業実施時期】	令和元年度～		
【実施主体】	高崎市、(公財)高崎財団、民間事業者等		
【事業内容】	行政と民間の連携による様々な事業の開催		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	来訪者で賑わう集客拠点ゾーンの形成、市民や来訪者が楽しく回遊できる中心市街地の形成		
【目標指標】	都市集客施設の利用者数の合計値、歩行者・自転車通行量(休日)		
【活性化に資する理由】	行政と民間が連携して様々な事業を開催することにより、中心市街地の集客や交流を促進し、賑わいの創出を図る。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】国際スポーツイベント等開催支援

【事業実施時期】	平成29年度～		
【実施主体】	高崎市		
【事業内容】	国際的、全国的規模のスポーツ大会の運営等の支援		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	来訪者で賑わう集客拠点ゾーンの形成、市民や来訪者が楽しく回遊できる中心市街地の形成		
【目標指標】	都市集客施設の利用者数の合計値、歩行者・自転車通行量(休日)		
【活性化に資する理由】	高崎アリーナで開催する国際的、全国的規模のスポーツ大会の運営等に対して支援を行うことにより、中心市街地の集客や交流を促進し、賑わいの創出を図る。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】高崎駅東西回遊促進事業

【事業実施時期】	令和元年度～		
【実施主体】	高崎市、(公財)高崎財団		

【事業内容】	高崎駅東口を訪れた人を、駅西口の商店街等へ誘引するための各種事業の実施		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	来訪者で賑わう集客拠点ゾーンの形成、市民や来訪者が楽しく回遊できる中心市街地の形成		
【目標指標】	都市集客施設の利用者数の合計値、歩行者・自転車通行量（休日）		
【活性化に資する理由】	都市集客施設を訪れた人を、駅西口の大型店や商店街へ誘引するため、駅東西の大型ビジョンでの商店街等のPR、コンサート時の商店街や飲食店の情報チラシの折り込みなどを実施することにより、中心市街地の集客や交流を促進し、賑わいの創出を図る。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			

【事業名】高崎市まちなか商店リニューアル助成事業（区域内外装工事分を除く）

【事業実施時期】	平成 25 年度～		
【実施主体】	高崎市		
【事業内容】	商店等のリニューアルを推進するための助成事業		
活性化を実現するための位置付け及び必要性			
【目標】	市民や来訪者が楽しく回遊できる中心市街地の形成		
【目標指標】	歩行者・自転車通行量（休日）		
【活性化に資する理由】	中心市街地の店舗等で、店舗の魅力アップとまちなみの景観整備につながるよう、通りに面した外装工事を行う際の費用の一部を支援することにより、中心市街地の集客や交流を促進し、賑わいの創出を図る。		
【支援措置名】			
【支援措置実施時期】		【支援主体】	
【その他特記事項】			